

多度中学校区

家庭学習の手引き

～すすんで学ぶ子どもを目指して～

家庭と学校が連携して、学びの環境を整えていきましょう。



1 なぜ家庭学習が必要なのか？

- ・自分自身の時間を計画しながら進めていく家庭学習によって、自分の生活を意図的・計画的に創造する力がつきます。ここで培った力は卒業後も自己実現に向けて計画的に取り組んだり、自分が困ったときじっくり考えたり、生涯にわたって有用な力になります。
- ・家庭学習は授業を振り返り、「どこが分かり、どこが分からなかったか」を考える時間になります。この時間を大切にすることで、学習への理解を深めることができます。学習の習慣が身につき学習の定着が図れます。
- ・お家の人に自分の頑張りを「気づいてもらう」「認めてもらう」ことで、子どもの心に自信が生まれます。その自信は学習意欲や生活意欲の向上につながります。

2 すすんで学ぶ子どもを目指して！ 家庭学習を進めるポイント

家庭と学校が協力して学びの環境を整え、子どもが「自ら学ぶ力」を育てていきましょう。

生活リズムを！

「快眠・快食・快便」

9～10時間は睡眠をとりましょう。登校する1時間前には起きましょう。

「早寝・早起き・朝ご飯」

規則正しい生活リズムが日々の子どもの生活を充実させ、家庭学習の習慣化につながります。

「がんばり」を見逃さずに！お子さんの学習に関心を！

子どもの学習に目を向け、学年に応じた必要な声かけや見届け(点検)を行いましょう。粘り強い努力を本気でほめましょう。

やったことを認められると、次への意欲につながります。

整った学習環境を！ 集中力を高める環境を！

机の周りの環境を整えましょう。テレビやゲームが無いところ、或いはテレビは消して集中できる環境で取り組めるようにしていきましょう！

勉強時間を決めよう！

目標時間を決め、計画的に取り組み、増やしていきましょう。

小学生は『10分×学年』を目安に。それができたら、『10分×学年+10分』それができたら…。

中学生は『1年生80分、2年生90分、3年生100分』を目安に。それができたら『さらに+10分』…。

【家庭学習 目安の時間（分）】

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
10	20	30	40	50	60	80	90	100
}	}	}	}	}	}	}	}	}
20	30	40	50	60	70	90	100	110

すすんで学ぶ好奇心を！

身の回りや社会の出来事に目が向くように働きかけましょう。

PTA 行事や地域行事への参加を進めましょう！

読書に親しむ！

まずは家庭で読書や読み聞かせをしましょう。

図書館や書店での本との出会いは楽しいものです。

情報（インターネット）との正しいつきあい方を！

役に立つ道具ですが、同時に危険性もあわせもっています。

使い方・時間など家庭で話し合しましょう。

ルールを守り、家族の目の届くところで正しく使わせましょう。

いっしょに家事を！

家族の一員としての責任感と自立心を育てましょう。

家族が協力して家事を行うことでそれぞれの大切さを学びます。

先生と連絡を！

わからないことや、こまったことは遠慮せず学校に相談しましょう。

子どもたちのことを、学校と一緒に考えてみましょう。